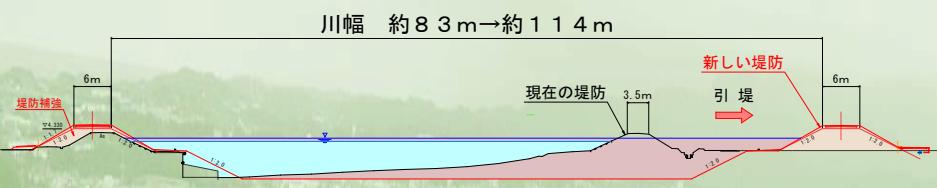
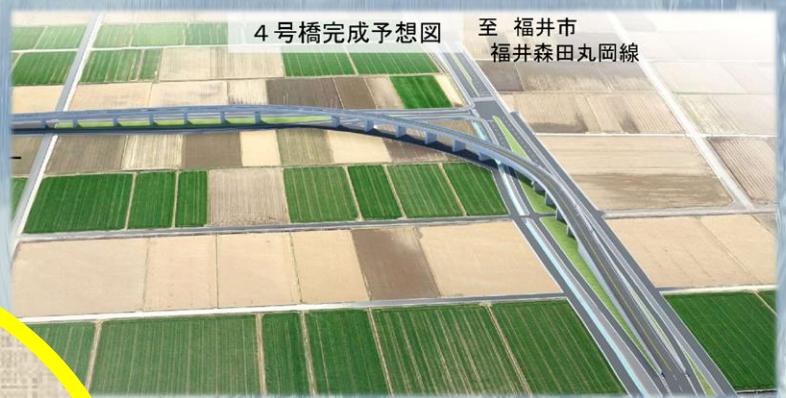


# 頻発化する豪雨に備えた河川整備



# 地域交流・産業振興を支える道路整備



## 過去の洪水被害(S56.7.2~3)



あわら市春宮1丁目付近

(坂井市三国町楽門)

# 未来につなぐ 基盤整備

地域交流の拠点を結ぶ道路を整備することでネットワークの強化、アクセス向上による地域産業の振興、災害時の緊急物資輸送の迅速化、周辺道路の渋滞緩和など、様々な効果が期待されます。



近年、地球温暖化の影響で全国的に豪雨災害が頻発し、浸水被害の危険性が高まっている。豪雨に備え、川幅を広げたり、堤防を強化するなど、流下能力の向上を図り、人命や財産を守ります。

## 北陸新幹線開業に合わせて駅周辺を整備

観光地へのアクセス拠点である芦原温泉駅の周辺道路は、駅前商店街や学生の通学路等、多くの人に利用されている。無電柱化を図り、景観の向上と安全・快適な歩行空間を確保します。

(整備前)

(完成イメージ)

